

私 立 大 学 図 書 館 協 会  
2007 年 度 西 地 区 部 会 第 3 回 役 員 会

目次

出席者

議事次第

I. 報告事項

- |                     |          |    |
|---------------------|----------|----|
| 1. 西地区部会会務報告        | 〔大阪学院大学〕 | 1  |
| 2. 2007年度予算執行状況報告   | 〔大阪学院大学〕 | 3  |
| 3. 各地区協議会及び各地区研究会報告 | 〔各地区協議会〕 | 4  |
| 4. 私立大学図書館協会会務報告    | 〔中央大学〕   | 14 |
| ・ 協会関係事項報告          |          |    |
| ・ 協会関連事項報告          |          |    |
| 5. その他              |          |    |

II. 協議事項

- |                                  |          |    |
|----------------------------------|----------|----|
| 1. 2008年度西地区部会事業計画(案)及び予算(案)について | 〔大阪学院大学〕 | 20 |
| 2. 2008年度予算の暫定執行について             | 〔大阪学院大学〕 | 21 |
| 3. 2008年度西地区部会総会の開催要領(案)について     | 〔愛知学院大学〕 | 21 |
| 4. 2008年度館長懇話会の内容について            | 〔大阪学院大学〕 | 22 |
| 5. 2008年度西地区部会研究会概要について          | 〔大阪学院大学〕 | 23 |
| 6. その他                           |          |    |

III. 承合事項

IV. 確認事項

- |                       |          |    |
|-----------------------|----------|----|
| 1. 2008年度西地区部会役員校について | 〔大阪学院大学〕 | 24 |
| 2. 2008年度西地区部会当番校について | 〔大阪学院大学〕 | 24 |
| 3. 西地区部会関係行事日程について    | 〔大阪学院大学〕 | 24 |
| 4. その他                |          |    |

V. 懇談事項

- |                           |          |    |
|---------------------------|----------|----|
| 1. 研究会に於ける研究発表候補者推薦について 他 | 〔大阪学院大学〕 | 25 |
|---------------------------|----------|----|

2008年3月7日(金)  
中央大学駿河台記念館  
部会長校大阪学院大学

私立大学図書館協会2007年度西地区部会第3回役員会出席者

役員名称	大学名	職名	氏名
会長校	中央大学	図書館事務部副部長	荒木 康裕
		図書館事務部総務課 副課長	工藤 邦弘
部会長校	大阪学院大学	図書館長	金川 徹
		課長代理	矢田部 伸治
監事校	龍谷大学	深草図書館課長	甲野 浩史
		深草図書館	石丸 湖美
東海地区理事校	愛知淑徳大学	図書館長	秦 忠夫
		情報リサーチ部 事務室長補佐	木下 恵美子
京都地区理事校	京都学園大学	図書館事務長	山本 晃
		総務係	北本 美稚子
阪神地区理事校	大手前大学	事務室長代理	守屋 祐子
中国・四国地区理事校	四国学院大学	図書課長	東條 文規
		図書係	中村 証二
九州地区理事校	福岡大学	医学情報課長	中村 芳比古
		学術情報課長補佐	世戸 英雄
2008年度総会当番校	愛知学院大学	図書館情報センター事務長	足立 祐輔

8校16名

# 私立大学図書館協会2007年度西地区部会第3回役員会

## 議 事 次 第

日 時 2007年3月7日(金) 10:00~12:00  
場 所 中央大学 駿河台記念館

開会挨拶	部会長校	大阪学院大学図書館	館 長	金 川 徹
挨拶	会長校	中央大学図書館事務部	副部長	荒 木 康 裕
議 長	部会長校	大阪学院大学図書館	館 長	金 川 徹

### 自己紹介

### 議 事

#### 議事次第

#### I. 報告事項

1. 西地区部会会務報告 [大阪学院大学]
2. 2007年度予算執行状況報告 [大阪学院大学]
3. 各地区協議会及び各地区研究会報告 [各地区理事校]
4. 私立大学図書館協会会務報告 [中央大学]
  - ・協会関係事項報告
  - ・協会関連事項報告
5. その他

#### II. 協議事項

1. 2008年度西地区部会事業計画(案)及び予算(案)について [大阪学院大学]
2. 2008年度予算の暫定執行について [大阪学院大学]
3. 2008年度西地区部会総会開催要領(案)について [愛知学院大学]
4. 2008年度館長懇話会の内容について [大阪学院大学]
5. 2008年度西地区部会研究会概要について [大阪学院大学]
6. その他

#### III. 承合事項

#### IV. 確認事項

1. 2008年度西地区部会役員校について [大阪学院大学]
2. 2008年度西地区部会当番校について [大阪学院大学]
3. 西地区部会関係行事日程について [大阪学院大学]
4. その他

#### V. 懇談事項

1. 研究会に於ける研究発表候補者の推薦について 他 [大阪学院大学]

## I. 報告事項

### 1. 西地区部会会務報告（2007年9月～2008年2月）

#### (1) 加盟校

2007年度加盟校数（2007年4月1日現在、2007年9月6日総会承認）

東海地区 51校

京都地区 41校

阪神地区 67校

中国・四国地区 43校

九州地区 52校

計 254校

#### (2) 2007年度新規加盟校

長浜バイオ大学（京都地区） 2006年 9月11日受理

神戸ファッション造形大学（阪神地区） 2006年11月 2日受理

聖マリア学院大学（九州地区） 2007年 1月23日受理

四日市看護医療大学（東海地区） 2007年 5月 1日受理

環太平洋大学（中国・四国地区） 2007年 6月11日受理

近大姫路大学（阪神地区） 2007年 6月19日受理

神戸夙川学院大学（阪神地区） 2007年 6月28日受理

#### (3) 2008年度新規加盟予定校

日本赤十字九州国際看護大学（九州地区） 2008年 1月23日受理

#### (4) 西地区部会役員会

##### 1) 2007年度第2回役員会

日時：2007年 9月27日（木）15：30～17：00

会場：福岡ガーデンパレス

出席者：11大学 18名

議題：

報告事項

1. 西地区部会会務報告

2. 各地区協議会会務報告及び研究会報告

3. 私立大学図書館協会会務報告

4. 2008年度研究会運営委員校について

5. その他

協議事項

1. 2007年度西地区研究会の開催運営について

2. 2008年度総会と館長懇話会の運営について

3. その他

承号事項

懇談事項

1. 2013年度会長校候補について

2. 「会則」の役員選出部分について

その他

(5) 西地区部会研究会

1) 2007年度西地区部会研究会

日 時：2007年 9月28日(金) 10:00～16:40

会 場：福岡工業大学 C棟地下階段教室(1B1)

参加者：89館 110名

メインテーマ：「大学図書館の魅力の創出」

第1部 講演

基調講演 「江戸期における福岡藩の学問状況 -町人のための櫛田文庫-」

福岡市博物館 顧問 田坂大蔵

第2部 研究発表

研究発表(1)「図書館業務における『ドキュメンテーション』の役割

-『江戸時代九州文献コレクション』を事例に-

福岡大学図書館 工藤邦彦

研究発表(2)「共同リポジトリ構築実験報告」

広島工業大学附属図書館 森保信吾

研究発表(3)「総合目録における和漢古書書誌記述の考察

-主として注記記述のあり方について-

天理大学附属天理図書館 岡 篤 偉久子

研究発表(4)「学生参加型企画の試み

-学生満足度の向上と図書館活動のPR-

流通科学大学図書館 槻本正行

2) 2008年度西地区部会研究会運営委員会

① 第1回運営委員会

日 時：2007年10月26日(金) 14:20～16:40

会 場：広島経済大学図書館

出席者：5大学 9名

議 事：2008年度西地区部会研究会の内容・運営について

メインテーマ：「私立大学図書館の未来」

## 2. 2007年度予算執行状況報告

(2007年4月1日～2008年3月7日) 西地区部会長校 大阪学院大学

### 収入の部

(単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘要
部会交付金	3,211,000	3,302,000	△91,000	@13,000×254校7校分増)
雑収入	1,000	241	759	預金利息
前年度繰越金	1,525,125	1,525,125	0	
計	4,737,125	4,827,366	△90,241	

### 支出の部

(単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘要
部会活動費	330,000	220,000	110,000	
総会費	400,000	369,400	30,600	
研究会費	300,000	298,406	1,594	
地区協議会交付金	300,000	300,000	0	@60,000×5 地区協議会
地区研究会交付金	1,658,500	1,697,000	△38,500	注(1)
地区研究会 幹事校交付金	350,000	350,000	0	@70,000×5 地区協議会
予備費	100,000	0	100,000	
次年度繰越金	1,298,625	1,592,560	△293,935	
計	4,737,125	4,827,366	△90,241	

注(1) 東海地区 5,500円×51校 + 60,000円 = 340,500円  
 京都地区 5,500円×41校 + 60,000円 = 285,500円  
 阪神地区 5,500円×67校 + 60,000円 = 428,500円  
 中国・四国地区 5,500円×43校 + 60,000円 = 296,500円  
 九州地区 5,500円×52校 + 60,000円 = 346,000円  
 @5,500円×254校 + 300,000円 = 1,697,000円

### 3. 各地区協議会及び各地区研究会報告

#### 【東海地区協議会】

##### 1. 協議会・総会関係

###### (1) 2007年度第2回常任幹事会

日時：2007年12月13日(木) 14:00～16:30

場所：愛知淑徳大学図書館星が丘分館 1号館2階会議室

出席者：11大学 16名

議題：

報告事項 [第1回常任幹事会(4月26日)以降の経過について]

1. 私立大学図書館協会関係
2. 西地区部会関係
3. 協会賞審査委員会・研究助成委員会
4. 国際図書館協力委員会
5. 協会ホームページ委員会
6. 東海地区協議会関係
7. 東海地区協議会研究会
8. 東海地区協議会図書館サービス・システム委員会
9. 図書館管理・運営実務責任者会議
10. 東海地区大学図書館協議会
11. その他

協議事項

1. 2008年度委員校について
2. 東海地区協議会活動の見直しについて
3. その他

その他

1. 東海地区協議会および関連団体2008年度行事予定表について

##### 2. 研究会・研修会関係

###### (1) 2007年度第2回東海地区研究会

日時：2007年10月 2日(火) 13:00～17:00

会場：金城学院大学

参加者：加盟館34館 55名、非加盟館 4館19名、4業者 10名  
計84名

テーマ：「デジタルリソースの導入と活用」

1. 講演「Googleブック検索について」

Google(株)ストラテジックパートナーデベロップメントマネージャー 佐藤 陽一

2. グループ討議、全体報告会
3. 意見交換会

###### (2) 2007年度東海地区協議会研究集会

日時：2007年12月 4日(火) 10:00～12:00

会場：名古屋ガーデンパレス

参加者：29大学32館45名(東海地区協議会加盟館職員)

内 容：

研究発表(1)「図書館の危機管理(救急法)」

名古屋芸術大学附属図書館 日 高 義 啓

研究発表(2)「専任職員と委託スタッフの連携による効果的なサービスの提供  
—愛知学院大学歯学・薬学図書館情報センターにおけるガイダンス実施の事例—」

愛知学院大学歯学・薬学図書館情報センター 作 野 誠

(3) 2007年度第3回東海地区研究会

日 時：2007年12月 4日(火) 13:00~17:00

会 場：名古屋ガーデンパレス

参加者：29大学32館45名(東海地区協議会加盟館職員)

テーマ：「デジタルリソースの導入と活用」

1. 講 演「デジタルリソースのフル活用へ向けて — 講習会の刷新とオンデマンド教材の開発—」早稲田大学図書館 仁 上 幸 治
2. グループ討議

### 3. その他

(1) 図書館サービス・システム委員会

1) 見学会

日 時：2007年 9月 5日(水) 11:00~16:30

見学先：(株)内田洋行潮見オフィス、千代田区立図書館

参加者：加盟館 15大学 21名

2) 情報交換会

日 時：2007年11月13日(火) 10:30~17:00

会 場：愛知大学(車道キャンパス)

参加者：33館 58名

内 容：

1. 図書館サービス・システム委員会アンケート報告
2. 図書館サービス・システム委員会見学会報告
3. 図書館サービス・システム委員会E-コンテンツ説明会報告
4. 講 演：「図書館サービスにおける連想検索の活用について」

国立情報学研究所 連想情報学研究開発センター特任准教授

丸 川 雄 三

5. 分科会・全体会

(2) 2007年度第3回図書館サービス・システム委員会

日 時：2007年 9月18日(火) 14:00~17:15

会 場：愛知淑徳大学(星が丘キャンパス)

出席者：13館 13名

議 題：

1. 図書館サービス・システム委員会アンケートについて
2. 研究集会・情報交換会について
3. その他

(3) 2007年度第3回図書館サービス・システム委員会アンケート担当者会議

日 時：2007年10月11日(木) 13:30~16:30



会 場：名古屋女子大学

出席者：4館 4名

議 題：

協議事項

1. アンケート集計、報告スケジュールについて
2. アンケート報告について
3. 報告用資料について

(4) 2007年度第1回図書館管理・運営実務責任者会議運営委員会

日 時：2007年10月17日（木）12：55～14：05

会 場：愛知淑徳大学（長久手キャンパス）

出席者：3館 7名

議 題：

1. 2007年度図書館管理・運営実務責任者会議のスケジュールについて
2. 準備・運営について
3. 予算について
4. アンケートについて
5. その他

(5) 2007年度第2回研修会担当者会議

日 時：2007年11月27日（火）14：00～16：30

会 場：愛知淑徳大学（星が丘キャンパス）

出席者：5館 5名

議 題：

協議事項

1. 2008年度実務担当者研修会について

(6) 2007年度第1回図書館管理・運営実務責任者会議

日 時：2007年12月 7日（火）13：30～19：00

会 場：ホテルルブラ王山（2階 千成の間）

出席者：26大学28館 40名

テーマ：大学図書館のビジョンを探る ―大学図書館の役割の変遷と未来―

第1部 講 演

「インターネット世代の学生と大学図書館

―図書館員と図書館組織について―

国際基督教大学 前図書館長 長 野 由 紀

第2部 全体会

研究会、サービス・システム委員会における今年度の活動から図書館  
運営に関わる問題提起の後、意見交換 （助言：長 野 由 紀）

意見交換・懇親会

(7) 図書館サービス・システム委員会2007年度横断検索会議

日 時：2007年12月11日（火）10：00～12：00

会 場：愛知工業大学（本山キャンパス）

出席者：8館 8名 3業者 6名 計14名

議 題：

1. 検索画面の要望について
2. 業者側からの確認事項について

- (8) 2007年度第4回図書館サービス・システム委員会  
日時：2007年12月11日(火) 14:00～17:15  
会場：愛知工業大学(本山キャンパス)  
出席者：13館 13名  
議題：  
協議事項  
1. 研修会について  
2. アンケートについて  
3. 協議会ホームページについて

## 【京都地区協議会】

### 1. 協議会・総会関係

- (1) 2007年度第1回京都地区協議会運営委員会  
日時：2007年10月18日(木) 14:00～16:30  
会場：キャンパスプラザ京都  
出席者：9校 15名  
議題：  
1. 2007年度秋季京都地区協議会(第131回)について  
2. その他
- (2) 2007年度秋季京都地区協議会(第131回)  
日時：2007年11月 9日(金) 13:40～15:10  
会場：金沢星稜大学 本館4階会議室  
出席者：27校 33名  
議題：  
報告事項  
1. 私立大学図書館協会会務報告について  
2. 西地区部会会務報告について  
3. 京都地区協議会会務報告について  
4. 京都地区協議会相互協力連絡会会務報告について  
5. 大学図書館近畿イニシアティブの経緯と活動報告について  
協議事項  
1. 協議会総会資料の少量化について  
確認事項  
1. 2007年度京都地区協議会加盟大学一覧について  
2. 理事校、当番校のローテーションについて

### 2. 研究会・研修会関係

- (1) 主題別研究会 A(書誌)  
日時：2007年 9月 4日(火) 13:00～17:00  
会場：京都精華大学 黎明館L-101教室  
参加者：33校 47名  
テーマ：「情報の付加価値と次世代管理システム」

Lecture

1. 「エクスリブリスの世界—蔵書票の歴史と意匠的多様性—」  
帝塚山学院大学 文学部教授 山田 俊 幸
2. 「マンガはいかにしてアーカイブされるか」  
—京都国際マンガミュージアムのデータベース構想—  
京都精華大学 企画室企画課長 関口 正 春
3. 「Project Next-L の挑戦—オープンソース図書館システム開発の試み—」  
慶應義塾大学 文学部准教授 原田 隆 史
4. 「来るべき Library 2.0 に向けて」  
株式会社リコー 石川 裕 千

(2) 主題別研究会 B (業務)

日 時：2007年 9月14日 (金) 13:00~16:00

会 場：金城大学 医療健康学部棟 2階中講義室 (207)

参加者：13校 19名

講 演：

1. 「金沢で将来起こる地震」  
金城大学 社会福祉学部教授 守屋 以智雄
2. 「能登が震えた!! 人も家も土も—人と文化財との心地よい関係—」  
石川県立歴史博物館 学芸専門員 濱岡 伸也

(3) 研修大会

日 時：2007年10月12日 (金) 11:00~16:45

会 場：北陸大学 コミュニティーハウス2階教室2

参加者：16校 21名

テーマ：加賀百万石の歴史と文化

講 演：

1. 「城下町金沢」  
北陸大学 未来創造学部教授 長谷川 孝 徳
2. 「大江戸単身赴任事情」  
北陸大学 未来創造学部教授 長谷川 孝 徳

見学研修：天徳院

(4) 2007年度相互協力連絡会研修会 (第14回)

日 時：2008年 1月17日 (木) 13:30~17:00

会 場：大谷大学 講堂

参加者：61校1機関 95名

テーマ：大学図書館における相互利用サービスに関する著作権

講 演：

1. 「大学図書館における相互利用サービスに関する著作権」  
千葉大学附属図書館 学術情報課 学術情報構築グループ専門職員 森 一 郎
2. 「図書館における著作権問題の今日的状況と課題」  
国立国会図書館 調査及び立法考査局国会レファレンス課 課長補佐 南 亮 一  
アンケート集計報告 京都産業大学図書館 中 上 ゆかり

### 3. その他

#### (1) 2007年度秋季相互協力連絡会 (第33回)

日時：2007年11月 9日 (金) 13:00～13:23

会場：金沢星稜大学 本館4階会議室

出席者：27校 33名

議題：

報告事項

1. 出欠状況について
2. 2007年度相互協力連絡会三協定参加状況について
3. 2007年度相互協力研修会 (第14回) について
4. 相互協力量マニュアルについて
5. 2008年度相互協力連絡会世話人館・委員館について

審議事項

1. 交付金増額による2007年度相互協力連絡会 (補正案) について

承合事項

1. 非常勤講師への図書館サービスについて

### 【阪神地区協議会】

#### 1. 協議会・総会関係

##### (1) 2007年度第3回阪神地区協議会運営委員会

日時：2007年11月26日 (月) 14:00～16:05

会場：大手前大学 (さくら夙川キャンパス)

出席者：6校 7名

議題：

1. 役員校輪番制について
2. 2007年度第2回阪神地区研究会について

##### (2) 2007年度第4回阪神地区協議会運営委員会

日時：2008年 2月 1日 (金) 14:20～16:20

会場：大手前大学 (さくら夙川キャンパス)

出席者：6校 8名

議題：

1. 2007年度第2回阪神地区協議会定期総会の運営について
2. 2007年度第2回阪神地区協議会定期総会議長の選出について
3. 阪神地区の相互利用業務について
4. 2008年度以降の阪神地区協議会役員校輪番制について
5. 2008～2009年度阪神地区協議会役員校について
6. その他

##### (3) 2007年度第2回阪神地区協議会定期総会

日時：2008年 2月26日 (火) 14:00～16:00

会場：大手前大学 (さくら夙川キャンパス アートセンターD-03教室)

出席者：48校 54名

議 題：

報告事項

1. 阪神地区協議会報告
  - (1) 阪神地区協議会会務報告
  - (2) 阪神地区研究会報告
  - (3) 阪神地区相互利用運営幹事校報告
  - (4) 書誌学研究会
2. 西地区部会会務報告
3. 協会関係事項報告
4. 協会関連事項報告

協議事項

1. 2008年度以降の協議会役員校輪番制について
2. 2008～2009年度阪神地区協議会役員校について
3. 相互利用（現物貸借）における注意喚起について
4. 阪神地区ホームページへの相互利用ページの追加
5. 平成19年度大学図書館近畿イニシアティブ能力開発事業アンケートへの回答について
6. その他

承合事項

確認事項

1. 2008年度第1回阪神地区協議会定期総会の議長について
  2. 2008年度阪神地区協議会役員校について
- その他

2. 研究会・研修会関係

(1) 2007年度第2回阪神地区研究会

日 時：2008年 2月22日（金）13：00～16：30

会 場：関西福祉大学 大講義室棟2階 A100教室

参加者：阪神地区：19校 34名、京都地区：3校 3名、

中国・四国地区：1校 1名 合計 23校 38名

講演・質疑応答：

1. 「宗教学と世界文化」

関西福祉大学 学長 荒 木 美智雄

2. 「大学図書館が日本を救う」

社団法人 日本図書館協会 事務局次長 常 世 田 良

3. その他

(1) 2007年度第2回阪神地区協議会相互利用担当者連絡会

日 時：2007年11月29日（木）14：00～16：00

会 場：関西福祉科学大学

出席者：56館 62名

議 題：

連絡事項

1. 新規加盟校の紹介
2. 阪神地区分担保存誌一覧の協議会ホームページ掲載について
3. 分担保存誌調査について
4. 相互利用MLのエラーアドレスについて
5. オーストラリア・ライブラリー開設にともなう資料の相互貸借について

報告事項

1. 現物貸借における注意喚起について

承合事項

1. 視聴覚資料利用目的の訪問利用について

その他

1. 著作権問題と相互利用について
2. 価格高騰に伴う、洋雑誌の分担保存について
3. ILL料金支払の相殺制度加盟に伴う学内調整について
4. 図書館以外の団体への郵送貸出について

次期阪神地区相互利用運営幹事校の紹介

【中国・四国地区協議会】

1. 協議会・総会関係

この期間開催なし

2. 研究会・研修会関係

(1) 第37回中国・四国地区研究会

日 時：2007年 9月13日（木）～14日（金）

会 場：広島女学院大学ソフィア2号館および図書館4階演習室

参加者：33大学 40名

日 程：

第1日（ 9月13日）

1. 講 演

「大学図書館機能の変化とシェイクスピア研究の新たな展開」

広島女学院大学 准教授 五十嵐 博 久

2. 研究発表

(1) 「美作大学附属図書館と津山市立図書館との相互協力について」

美作大学・美作短期大学部附属図書館 杉 山 陽 子

(2) 『『ようこそ司書の世界へ』そして『探しものは何ですか？』

—本学図書館の新たな取り組みについて—

日本赤十字広島看護大学図書館 渡 辺 さゆり

(3) 「蔵書点検の新しい試み」

松山大学図書館 亀 尾 奈緒子

3. 懇親会

第2日（ 9月14日）

1. 研究討議

- (1) 館内マニュアル（業務・管理など）及び図書館規則について
- (2) 所蔵計画及び収書方針について
- (3) 入退館システムについて
- (4) 図書館における利用者マナーについて
- (5) 図書館主催の事業や企画について

2. 見 学

図書館およびゲーンズチャペル

【九州地区協議会】

1. 協議会・総会関係

(1) 2007（平成19）年度九州地区協議会第2回定例幹事会

日 時： 2007年12月14日（金）13：30～16：00

場 所： 活水女子大学 本館4階会議室

当番館： 活水女子大学

出席者： 7館 10名

議 題：

協議事項

1. 2007年度九州地区協議会総会の報告について
2. 2008年度九州地区協議会総会実施計画（案）について
3. 2007年度九州地区協議会・研究会の会計報告について
4. 西地区研究会の本会からの研究発表者の発掘について
5. 九州地区協議会 HP 及び ML の運用について
6. 2008年度九州地区大学図書館協議会の私立大学部会の表彰館・編集委員館の選出について
7. 私立大学図書館協会役員校・当番校の選出について
8. その他

確認事項

1. 本会関係の次年度以降の役員校・当番校について
2. その他

2. 研究会・研修会関係

(1) 2007年度九州地区研究会準備委員会

日 時： 2007年11月 9日（金）13：30～15：20

会 場： 九州国際大学 図書館会議室

出席者： 7館 11名

議 題：

協議事項

1. 2007年度九州地区研究会について
2. 2008年度九州地区研究会について
3. その他

### 3. その他

#### (1) 外国新聞分担保存運営委員会

日時：2007年11月30日（金）15:00～16:00

会場：久留米大学 御井図書館 3階館長室

出席者：4館 6名

議題：

1. 外国新聞分担保存変更点について
2. 保存協力について
3. 次期幹事館について



#### 4. 私立大学図書館協会会務報告

##### 協会関係事項報告

会務報告（2007年9月～2008年2月）

##### (1) 新規加盟校について

- ① 2007年度加盟校数（2007年4月1日現在、2007年9月6日承認）  
東地区 252校  
西地区 254校  
合計 506校
- ② 2008年度新規加盟校（予定）（2008年3月7日現在）  
東地区 1校 LEC東京リーガルマインド大学（2008年2月8日受理）  
西地区 1校 日本赤十字九州国際看護大学（2008年1月23日受理）
- ③ 2008年度加盟校数（予定）  
東地区 253校  
西地区 255校  
合計 508校

##### (2) 総会・研究大会

###### ① 第68回（2007年度）総会

日時：2007年9月6日（木）

場所：立教大学 タッカーホール

報告事項：

1. 会務報告
2. 協会関連事項報告
3. 役員校、委員会および協会関連団体等委員

協議事項

1. 2006年度一般会計・特別会計決算報告（案）について
2. 2007年度事業計画（案）について
3. 2007年度一般会計・特別会計予算（案）について
4. 新規加盟校について

確認事項

記念講演

「富士山のイメージ物語と絵からー」

立教大学文学部教授 小嶋 菜温子 氏

###### ② 研究大会

日時：2007年9月7日（金）

場所：立教大学 タッカーホール

日程：

1. 2006年度海外集合研修報告
2. 研究助成発表

「大学間の図書館システムの統合ーシステムモデルと実装ー」

明治大学図書館

中林 雅士 氏

3. 2006年度海外派遣研修報告
4. 講演(1)
  - 「山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムに見る図書館連携」
  - 立教大学図書館事務部長 牛崎 進 氏
5. 講演(2)
  - 「OCLCと地区サービス・プロバイダ (RSP) の連携から  
見えてくるもの」
  - 大阪大学附属図書館利用支援課長 片山 俊治 氏
6. パネルディスカッション
  - テーマ「大学図書館連携の新たな展開」
  - コーディネーター 立教大学図書館長 青木 康 氏
  - パネリスト 片山 俊治 氏
  - 中林 雅士 氏
  - 牛崎 進 氏

### (3) 東西合同役員会

#### ① 第1回東西合同役員会

日 時：2007年9月5日(水)

場 所：立教大学 12号館 第1,2会議室

報告事項(2007年4月～7月)

1. 会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
  - (1) 研究助成委員会報告
  - (2) 国際図書館協力委員会報告
  - (3) 協会ホームページ委員会報告
5. 協会関連事項報告
6. 公私立大学図書館コンソーシアム(PULC)への宛名シール提供について
7. 2007年度役員校・委員会委員および協会関連団体等委員
8. 2007年度行事・会議予定

#### 協議事項

1. 2006年度一般会計・特別会計決算報告書(案)について
2. 2007年度事業計画(案)について
3. 2007年度一般会計・特別会計予算(案)について
4. 2008年度、2009年度課題研究テーマについて
5. 協会ホームページのサイトポリシーの制定について
6. 新規加盟校(案)について
7. 第69回(2008年度)総会・研究大会について
8. 2007年度研究助成計画変更について

#### 懇談事項

1. 第68回(2007年度)総会・研究大会について

⑧ 加盟申込書

(6) 加盟校への書類等の送付について

前回東西合同役員会以降に以下の書類等を加盟大学図書館宛に送付した。

① 9月12日付発送

ア. 研究助成の募集関係

- 2007・2008年度 研究助成の募集について (お知らせ)
- 研究助成応募要領
- 私立大学図書館協会研究助成申込書 (様式 A~D)
- 2007年度第2回寄贈資料搬送事業実施について (ご案内)
- 寄贈資料搬送申請書
- 第3回 DRF ワークショップの開催について (通知)

② 10月11日付発送

ア. 2007年度協会賞受賞候補者の推薦について (依頼)

③ 10月18日付発送

ア. 国公立大学図書館協力委員会主催 平成19年度シンポジウムの開催について (ご案内)

④ 11月2日付発送

ア. DRF 国際会議 2008 開催案内

⑤ 12月14日付発送

ア. 2007年度海外集合研修(短期研修)の参加者募集について (ご案内)

⑥ 1月11日付発送

- ア. 2007年度国際図書館協力シンポジウムの開催について(ご案内)
- イ. 2008年度海外派遣研修(長期研修)の参加募集について (お知らせ)

(7) 会報の刊行について

会報128号について、従来と同じ内容で2007年9月8日に刊行した。

※ 奇数号に協会総会・大会報告を掲載し、偶数号に東地区、西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載している。

※ 第129号は、2008年3月刊行予定。

協会関連事項報告

会務報告 (2007年9月~2008年2月)

(1) 国公立大学図書館協力委員会

1) 第62回国公立大学図書館協力委員会

日 時: 2007年11月12日 (月)

場 所: 早稲田大学総合学術情報センター国際会議場 3階 会議室

議 事:

報告事項

- 1. 委員長館会務報告
- 2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告

2. 午餐会の開催方法について
3. 次期役員校、総会当番校の選出について
4. 私立大学図書館協会加盟図書館名簿について
5. IFLAについて

#### (4) 常任幹事会

##### ① 第2回常任幹事会

日 時：2007年12月7日（金）

場 所：大阪学院大学 17号館1階レセプションA

報告事項：

1. 会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
5. 協会関連事項報告
6. 協会組織図について
7. 同一法人複数大学の加盟・会費について
8. 私立大学図書館協会WWW情報資源提供サービス利用細則の改正について
9. 2007・2008年度行事・会議予定について

協議事項

1. 2006年度一般会計・特別会計収支状況について
2. 2007年度事業計画について
3. 第68回（2007年度）総会・研究大会について
4. 2007年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 「会則」第12条、13条役員校選出部分の対応について
6. IFLA退会について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校の選出について
2. 協会研究助成と他団体補助金との重複、併用について
3. 国際シンポジウム開催について

#### (5) 未加盟校への勧誘について

本協会未加盟校に対して、会長校より以下の資料を10月10日付で送付し、加盟についての案内を行った。

- ① 私立大学図書館協会への加盟について（案内）
- ② 私立大学図書館協会について
- ③ 私立大学図書館協会会則
- ④ 私立大学図書館協会組織図
- ⑤ 私立大学図書館協会 加盟校数一覧
- ⑥ 私立大学図書館協会 東地区部会事業内容
- ⑦ 私立大学図書館協会 西地区部会事業内容

3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告
5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIF プロジェクト関連報告
7. JCOLC 関連報告
8. その他

協議事項

1. 平成 18 年度決算報告書（案）ならびに監査報告について
2. 平成 19 年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. その他

(2) 平成 19 年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：2007 年 11 月 12 日（月）

場 所：国立国会図書館本館 3 階 総務課第 1 会議室

内 容：

1. 「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」活動報告
2. 大学図書館との協力の展望
3. 国立国会図書館に期待するもの
4. 意見交換

(3) 日本図書館協会関連報告

1) 第 92 回 全国図書館大会 東京大会

日 時：2007 年 10 月 29 日（月）～30 日（火）

場 所：日比谷公会堂他

テーマ：つなげよう未来へ、ひらこう<sup>いま</sup>現在を 図書館は力

—文化が集まる、情報が集まる、人が集まる

日 程：

[第 1 日目]

開会式・表彰式・全体会

基調報告：日本図書館協会理事長 塩見 昇

記念講演：「文化の力 図書館の力」井上ひさし氏

懇親・交流会

[第 2 日目]

分科会（22 分科会）

(4) その他（後援・共催事項）

1) 大阪大学附属図書館主催のシンポジウムの共催について

日 時：2008 年 2 月 29 日（金）

場 所：大阪大学附属図書館 豊中本館 A 棟 6 階図書館ホール

主 催：大阪大学附属図書館

共 催：私立大学図書館協会、国立大学図書館協会近畿地区協会  
慶應義塾大学メディアセンター

協 賛：大学図書館近畿イニシアティブ

テ ー マ：「図書館利用者を知る：LibQUAL+によるサービス評価」

プログラム：

開 会

基調講演 「図書館利用者調査」

佐藤義則氏（東北学院大学教授）

講 演 「図書館サービス評価 LibQUAL+」

Martha Kryllidou 氏（ARL LibQUAL+部門責任者）

講 演 「LibQUAL+調査と図書館経営への活かし方」

Colleen Cook 氏（テキサス A&M 大学図書館長）

パネルディスカッション 司会 佐藤義則氏

慶應義塾大学の図書館利用者報告 慶應義塾大学

大阪大学の図書館利用者報告 大阪大学

全体議論

閉 会

## 5. その他

## II. 協議事項

### 1. 2008年度西地区部会事業計画（案）及び予算（案）について

#### (1) 2008年度西地区部会事業計画（案）

- 1) 西地区部会総会の開催  
2008年6月13日（金） 愛知学院大学（東海地区）
- 2) 西地区部会研究会の開催  
2008年8月29日（金） 広島経済大学（中国・四国地区）
- 3) 西地区部会役員会（年3回）、研究会運営委員会の開催
- 4) 各地区協議会活動の援助
- 5) 各地区研究会活動の援助
- 6) その他

#### (2) 2008年度西地区部会予算（案）

#### 2008年度予算（案）

##### 収入の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会交付金	3,302,000	3,211,000	91,000	@13,000×254
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
前年度繰越金	1,592,560	1,525,125	67,435	
計	4,895,560	4,737,125	158,435	

##### 支出の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会活動費	330,000	330,000	0	
総会費	400,000	400,000	0	
研究会費	300,000	300,000	0	
地区協議会交付金	300,000	300,000	0	@60,000×5 地区協議会
地区研究会交付金	1,697,000	1,658,500	38,500	注(1)
地区研究会 幹事校交付金	350,000	350,000	0	@70,000×5 地区協議会
予備費	100,000	100,000	0	
次年度繰越金	1,418,560	1,298,625	119,935	
計	4,895,560	4,737,125	158,435	

注(1) 1校あたり5,500円

東海地区	5,500円×	51校	+	60,000円=	340,500円
京都地区	5,500円×	41校	+	60,000円=	285,500円
阪神地区	5,500円×	67校	+	60,000円=	428,500円

中国・四国地区	5,500円× 43校	+	60,000円	=	296,500円
九州地区	5,500円× 52校	+	60,000円	=	346,000円
	@5,500円× 247校	+	300,000円	=	1,697,000円

2. 2008年度予算の暫定執行について

2008年度予算が承認されるのは、2008年6月13日（金）に愛知学院大学で開催される西地区部会総会においてである。

よって、2008年4月1日以降の部会活動を、2007年度予算額の範囲内で執行する。

3. 2008年度西地区部総会開催要領（案）について

H20.3.7

私立大学図書館協会 2008年度西地区部会総会等日程（案）

愛知学院大学図書館情報センター

1 総会（10：00～11：30）（受付 9：30～）

日時 2008年6月13日（金）

会場 愛知学院大学日進キャンパス学院会館1階ホール

議事 配布資料に沿って行う

2 館長懇話会・昼食（館長懇話会出席者のみ）（11：30～13：00）

会場 愛知学院大学日進キャンパス本部棟3階大会議室

館長懇話会のテーマ

部会長校の大阪学院大学から提案あり

昨年度「これからの大学図書館はどうあるべきか -図書館の近未来像を探る-

3 昼食（11：30～13：00）

場所 愛知学院大学日進キャンパス学院会館2階グリル

立食形式にて準備

4 講演と見学

講演（13：00～14：20）

場所 愛知学院大学日進キャンパス学院会館1階ホール

テーマ 「尾張藩の図書館行政」

講演者 愛知学院大学名誉教授 林 董一（はやし どういち）氏

見学（14：30～16：30）

場所 愛知学院大学日進キャンパス

(1) 図書館情報センター見学

展示室（特別展示）情報検索コーナー 視聴覚学習センター

貴重資料室 マイクロフィルム保管室

(2) 百周年記念大講堂壁画鑑賞

文化勲章受章者 伊藤清永（いとう きよなが）制作



釋尊伝四部作大壁画

(3) 坐禅堂見学 (体験研修)

30分の初心者向け坐禅

1回50名 3回実施 (坐禅指導者2名)

※ 見学グループ1班25名で6班にて構成 (事前にグループ分け)

5 移動 (16:30~17:00) 名古屋駅行き観光バス2台

16:30 出発予定 図書館情報センター前→名古屋高速→名古屋駅

#### 4. 2008年度館長懇話会の内容について

テーマ:『西地区大学図書館のさらなる連携』

趣旨: 去る2007年9月6日(木)・7日(金)の2日間に亘って立教大学で開催された私立大学図書館協会第68回総会のメイン・テーマは『大学図書館連携の新たな展開』であった。

また、今年度立命館大学で開催された西地区部会総会での館長懇話会に際して寄せられた意見の中に、東地区のように東京圏を中心とする大学図書館のあり方とは異なった、西地区が抱える地域的な特殊性に係る形で、各地区協議会の事業活動・研究活動の紹介や相互の意見交流さらには大学図書館相互間の連携のあり方に係る問題点が指摘されたように感じられた。

これまでの西地区における各地区協議会の事業・研究活動あるいは図書館員の研修内容については、総会等の場での紹介やWeb上での概略紹介程度に留まり、大学図書館の連携については各地区協議会内あるいは隣接する地域間での相互協定の締結程度のものでしかなかったように感じられる。

そこで次年度の館長懇話会のテーマとして、『西地区大学図書館のさらなる連携』を設定し、各協議会での事業・研究活動あるいは図書館員の研修内容等について、これまでに具体的にどのように運営されてきたのか、また他の協議会との相互連絡や調整、更には連携が図られてきたのかを現段階での各地区理事校・研究会幹事校に総括していただき、西地区大学図書館全体としての連携を図るには何が必要と考えられるかについて議論をして、今後の西地区大学図書館全体の情報交換と連携を深める一助としたい。

準備頂きたい事:

1. 現段階での各地区(東海、京都、阪神、中国・四国、九州)理事校・研究会幹事校殿に最近の事業・研究会活動等について、上記の趣旨に沿った形で、総括しておいていただき、懇話会当日に発表していただく事
2. 発表していただく内容については、レジュメの作成をお願いし、当日配付できるようにご準備していただく事

以上

## 5. 2008年度西地区部会研究会概要について

### 研究会概要(案)

H20.3.7

1. 開催日時 : 2008年 8月29日 (金) 10:00~17:00
2. 会 場 : 広島経済大学
3. メインテーマ : 「私立大学図書館の未来」

9:30 受付開始  
10:00 開 会  
開会挨拶 部会長校 大阪学院大学 図書館長 金川 徹  
歓迎挨拶 当 番 校 広島経済大学 学長 石田 恒夫

#### 第1部 講 演

10:20 基調講演 「図書館の可能性(仮題)」  
昭和女子大学 教授 大串 夏身  
11:30 昼食・図書館見学

#### 第2部 研究発表

13:00 研究発表(1)「ブラッドショウとケンブリッジ大学図書館」  
帝塚山大学 教授 吉田 和男  
13:45 研究発表(2)「"Rare Book and Special Collections"が支える図書館価値  
—オーストラリア・ニュージーランドの事例から— (仮題)」  
福岡大学図書館 工藤 邦彦  
14:30 休 憩  
14:45 研究発表(3)「地域の公共図書館と連携する一般市民への  
医療・健康情報サービス」  
愛知医科大学医学情報センター 坪内 政義  
15:30 研究発表(4)「競争的資金導入と図書資料のデジタル化 (仮題)」  
関西学院大学図書館 今村 太朗  
16:15 研究発表(5)「電子図書館への取り組み —非来館サービスの充実—」  
広島修道大学図書館 飯田 良行  
16:45 閉 会 閉会挨拶 広島経済大学図書館長 片岡 幸雄

#### 6. その他

### Ⅲ. 承合事項

#### IV. 確認事項

##### 1. 2008年度西地区部会役員校について

会長校	中央大学
部会長校	大阪学院大学
東海地区理事校	愛知淑徳大学
京都地区理事校	京都学園大学
阪神地区理事校	大手前大学
中国・四国地区理事校	四国学院大学
九州地区理事校	福岡大学
監事校	龍谷大学

##### 研究会幹事校

東海地区	同朋学園大学
京都地区	北陸大学
阪神地区	関西福祉大学
中国・四国地区	吉備国際大学
九州地区	九州国際大学

##### 2. 2008年度西地区部会当番校について

西地区部会総会	愛知学院大学（東海地区）
西地区部会研究会	広島経済大学（中国・四国地区）

[2009年度以降は、26-27頁参照]

##### 3. 西地区部会関係行事日程について

2008年3月7日現在

開催期日	行事・会議名	開催場所
2008年 4月11日（金）	私立大学図書館協会 2008年度第1回常任幹事会	中央大学
2008年 6月12日（木）	西地区部会第1回役員会	名古屋市内ホテルを予定
2008年 6月13日（金）	西地区部会総会	愛知学院大学
2008年 8月28日（木）	西地区部会第2回役員会	広島市内ホテルを予定
2008年 8月29日（金）	西地区部会研究会	広島経済大学
2008年 9月10日（水）	2008年度第1回東西合同役員会	國學院大学
2008年 9月11日（木） ～12日（金）	第69回（2008年度） 総会・研究大会	國學院大学
2008年12月 5日（金）	私立大学図書館協会 2008年度第2回常任幹事会	未定
2009年 3月 6日（金）	西地区部会第3回役員会	中央大学 駿河台記念館
2009年 3月 6日（金）	2008年度第2回東西合同役員会	中央大学 駿河台記念館

※ 開催期日等は予定です。各役員会において変更となる場合があります。

##### 4. その他

## V. 懇談事項

1. 研究会に於ける研究発表候補者の推薦について
2. 「役員校、委員会委員等選出方法について（西地区部会を中心に）」について

### <参考資料>

1. 西地区部会研究会実施概要・私立大学図書館協会総会メインテーマ一覧
2. 西地区部会研究会当番校業務要領 2005/6/16
3. 役員校、委員会委員等選出方法について（西地区部会を中心に） 2006/4/1 修正
4. 西地区部会総会当番校業務要領 2005/6/16 修正

## 西地区部会研究会実施概要

平成元年度	(京都産業大学：学内：2,500)	(1地区1校)	
1. 東海地区相互協力委員会成立の経緯 (南山) 2. 図書館サービスの問題点 (京都学園) 3. 李朝活字版について (甲南：阪神地区書誌学研究会) 4. 大学図書館の建築について (広島修道) 大学図書館の建築の在り方、問題点、機能的な図書館 5. 図書館実習についての一考察 (西九州) 講演なし			
平成2年度	(愛知大学：学内：2,500)	(1地区1校)	
1. 東地区における収書の状況について -1989年度東海地区研究会活動を経て- (日本福祉) 2. 外部データベースの利用の一事例 (京都女子) 3. アメリカの大学図書館における資金調達活動 (大阪国際) 4. 大学図書館における学生貸出 (岡山理科) 5. 発注・受入の電算化 (熊本学園) 講演なし			
平成3年度	(大阪商業大学：学外：2,500)	(1地区1校)	
1. ちびくろサンボをめぐる (名城) 2. 学術情報システムの利用 -既存ローカルシステムとの連携- (京都産業) 3. 業者MARCを利用した受発注・目録システム (関西) 4. 四国女子大学附属図書館における書庫増築等に伴う 設備・資料の配置換えについて (四国女子) 5. 電算化その後 -雑誌管理システムを中心に- 講演なし			
平成4年度	(鹿児島経済大学：学外：3,000)	(1地区1校)	
1. 大学図書館における初心者研修について -東海地区研究会の試みとその背景- (愛知) 2. 小規模図書館と情報環境整備の視点 (カタログ・レゾネの編集に観る) (京都精華) 3. 逐次刊行物評価の私考 -分担保存誌選定に向けて- (関西) 4. 「心理学関連資料利用ガイド」作成の試み (安田女子) 5. 大学図書館の自己点検について (久留米工業) 講演なし			
平成5年度	(四国学院大学：学外：3,000)	(1地区1校)	※業者展示なし
1. 業務マニュアル作成を通して図書館の仕事を知る -新人研修に於ける試み (愛知医科) 2. 京都橘女子大学図書館における「ミニ展示企画」演出ノート (京都橘女子) 3. 目録検索システム開発事例 (関西学院) 4. DDCからNDCへの変換 -本学図書館の実データを基に (松山) 5. 図書館利用指導を見直してみよう (九州共立) 講演なし			

平成6年度	(花園大学：学内：3,000)	(1地区1校)	※業者展示なし
1. コンピュータと図書館 (愛知医科) 2. 文献相互依頼業務の改善 (京都薬科) 3. ケネス・クラークの“ザ・ヌード”をめぐって (神戸親和女子) 4. マンガ解説書と大学図書館 (岡山理科) 5. 図書館ガイダンスとその評価 (熊本学園) 講演なし			
平成7年度	(愛知工業大学：学内：3,000)	(全地区)	※業者展示あり
●メインテーマ 「ネットワーク -見る・知る・創る-」 1. 東海地区における地域ネットワークの展開 (南山) 2. 道具としてのインターネット -語学教育支援に見る図書館からの情報発信 (大阪国際) *業者による発表 1. 書店における受発注システムとインターネットの商用利用について (丸善) 2. 紀伊國屋におけるインターネットの利用について (紀伊國屋) 講演 「人間のネットワーク」 (愛知工業 教授)			
平成8年度	(摂南大学：学内：3,000)	(全地区)	※業者展示あり
●メインテーマ 「図書館機能の強化 -研究・教育向上への支援-」 1. 図書館自動化と電子図書館への小さな模索 (日本福祉) 2. 図書館業務の機械化について -パッケージソフトの運用とその可能性- (京都造形芸術) 3. 研究者は書誌目録に何を期待しているか -書誌目録編纂の課題- (大阪歯科) 4. 慶長勅版「新刊錦繡段」の印刷技法について (関西：阪神地区書誌学研究会：助成) 講演 「電子図書館の建設をどのようにすすめるのか」 (京都大学附属図書館長)			
平成9年度	(熊本学園大学：学内：3,000)	(全地区)	※業者展示有り
●メインテーマ 「変貌する大学図書館 -サービスの未来を考察する-」 1. 小規模大学図書館の現状と将来像-運営、協力、職員などの問題- (別府) 2. CGIを利用した画像検索データベースについて (神戸芸術工科) 3. 古活字本あれこれ -近年の書誌学的調査による成果- (近畿：阪神地区書誌学研究会：助成) 講演 「宮本武蔵と熊本」 (島田美術館長)			
平成10年度	(広島工業大学：学内：3,000)	(全地区)	※業者展示有り
●メインテーマ 「大学図書館の未来像-文化・情報の発信基地として」 1. 総合学術情報ネットワークにおけるシステムバックグラウンドとしての役割 (兵庫大学情報処理センター) 2. 広島経済大学図書館の機械化10年の歩みと今後の展望 (広島経済大学) 3. 大学生と読書 (山陽学園大学) 4. 奈良大学図書館における情報提供サービス (奈良大学) 講演 「宇宙から地球環境を探る」 (広島工業大学 教授)			

1999 (平成 11) 年度	(京都精華大学: 学内: 3,000)	(全地区)	※業者展示有り
●メインテーマ 「映像時代と大学図書館—文字から映像へ—」			
1. 図書館におけるマルチメディアサービス —イメージデータベース創成と新たな情報サービス— (福岡大学)			
2. パネルディスカッション フォーラム 映像資料とその可能性 (共同研究) (名古屋造形芸術大学・京都造形芸術大学) (京都精華大学・福岡大学・慶應義塾大学)			
コーディネーター (司会) 京都精華大学			
講演 「文字・マンガ・映像と大学図書館」 (京都精華大学図書館長)			
講演 「映像文化に哲学はあるか」 (哲学者)			
2000 (平成 12) 年度	(中部大学: 学内3,000)	(全地区)	※業者展示有り
●メインテーマ 「新しい図書館像を求めて」			
1. 東海CALIS研究会システム標準化ワーキンググループの活動報告 (愛知学院大学)			
2. 京都ノートルダム女子大学における図書館の公開と郵送貸出 (京都ノートルダム女子大学)			
3. 神戸薬科大学新図書館システム —未来へ旅する「図書館の樹」— (神戸薬科大学)			
4. 図書館相互協力の定量的動向分析 (中部大学)			
講演 「人種の脳差から見た新しい教育の在り方」 —日本人は複雑系の解明に適性があるか— (京都大学名誉教授・前佛教大学教授)			
2001 (平成 13) 年度	(甲南大学: 学内 3,000)	(全地区)	※業者展示無し
●メインテーマ 「学習と空間—新しい大学図書館の可能性を求めて—」			
1. 学生の学習・研究環境の展望 —大谷大学真宗総合学術センター開館にあたって— (大谷大学)			
2. 電子図書館時代の学習空間 (関西大学)			
3. 中国語・ハングル資料の書誌データ構築と検索サービス (福岡大学)			
講演 「私の図書館利用法」 (国際日本文化研究センター助教授)			
2002 (平成 14) 年度	(九州国際大学: 学内 3,000)	(全地区)	※業者展示無し
●メインテーマ 「大学図書館の使命」			
1. 大学図書館の地域開放—熊本学園大学図書館の事例— (熊本学園大学)			
2. 松山大学における図書館利用促進の取り組みについて (松山大学)			
3. 図書館 (立命館大学) の利用者サービスを支援する3つの策 —機構・組織、業務のアウトソーシング、ITの活用— (立命館大学)			
講演 「私の北朝鮮体験からみた小泉訪朝の評価」 (九州国際大学国際商学部長)			
2003 (平成 15) 年度	(就実大学: 学内 3,000)	(全地区)	※業者展示無し
●メインテーマ 「大学教育・研究と図書館サービス」			
1. 大学図書館サービスとインターネット—小規模図書館の取り組み— (西九州大学)			
2. 大学図書館における課題解決能力育成支援サービスを探る —関西大学図書館の実践報告を中心として— (関西大学)			
3. 龍谷大学学術情報センターにおける利用者サービスの現状と課題 —大学改革と図書館経営の視点から— (龍谷大学)			
4. 利用者と図書館サービス —図書館職員のあり方— (広島女学院大学)			
講演 「シルクロードの秘境探検と文献研究」 (早稲田大学名誉教授、元就実大学教授)			

2004 (平成 16) 年度 (大谷大学: 学内 3,000) (全地区) ※業者展示有り
<p>●メインテーマ 「大学図書館の共生と特化」</p> <p>1. 美術系大学における図書館の共生と特化について—西洋美術史研究者の立場から— (成安造形大学助教授)</p> <p>2. CAN私立大学コンソーシアムの活動 —地域型・大学コンソーシアム構築とその可能性— (愛知学院大学)</p> <p>3. 日本薬学図書館協議会の活動 (神戸薬科大学) 講演 「大学図書館の共生と特化」 (大谷大学教授)</p>
2005 (平成 17) 年度 (日本福祉大学: 学内 3,000) (全地区) ※業者展示有り
<p>●メインテーマ 「大学図書館ユニバーサル化時代への展望」</p> <p>1. 大学図書館の一般公開 —広島修道大学の場合— (広島修道大学)</p> <p>2. 社会人大学院におけるサテライトでの資料調査支援 (名古屋学院大学)</p> <p>3. 関西学院大学図書館における障がい者支援サービスについて —現状と課題— (関西学院大学)</p> <p>4. NDC9 版移行に伴う書架分類の工夫 —愛知学院大学歯学・薬学図書館情報センターにおける教育と連携した学習支援の一環として—</p> <p>講演 「ユニバーサル化時代の大学教育」 (日本福祉大学副学長)</p>
2006 (平成 18) 年度 (近畿大学: 学内 3,000) (全地区) ※業者展示有り
<p>●メインテーマ 「大学図書館の新しい可能性を探る」</p> <p>1. 福岡大学創立 70 周年記念 DVD 版「ヨーロッパ法コレクション総目録・ローマ法大全 ゲバウエル＝シュパンゲンベルク版」 (福岡大学)</p> <p>2. 大学及び大学図書館の歴史 —大学誕生の頃 (中世ヨーロッパ) の学生と本— (高岡法科大学図書館長)</p> <p>3. 図書館の CD-ROM 資料整理・利用の問題点等について (関西大学)</p> <p>4. 古きを知って、新しきを知る (広島国際大学)</p> <p>講演 「デジタル出版とエジプト学」 (近畿大学文芸学部助教授)</p>
2007 (平成 19) 年度 (福岡工業大学: 学内 3,000) (全地区) ※業者展示有り
<p>●メインテーマ 「大学図書館の魅力の創出」</p> <p>1. 図書館業務における「ドキュメンテーション」の役割 —「江戸時代九州文献コレクション」を事例に— (福岡大学)</p> <p>2. 共同リポジトリ構築実験報告 (広島工業大学)</p> <p>3. 総合目録における和漢古書書誌記述の考察 —主として注記記述のあり方について— (天理大学)</p> <p>4. 学生参加型企画の試み —学生満足度の向上と図書館活動の PR— (流通科学大学)</p> <p>講演 「江戸期における福岡藩の学問状況 —町人のための榊田文庫—」 (福岡市博物館顧問)</p>



## 私立大学図書館協会総会メインテーマ一覧

第48回 (1987昭62 鶴見大学)	図書館と情報ネットワーク
第49回 (1988昭63 拓殖大学)	機械化時代における人間中心の図書館づくり
第50回 (1989平元 近畿大学)	図書館機能の充実に向けて —大学サバイバル時代の図書館—
第51回 (1990平2 広島修道大学)	図書館のシステム化と利用者サービス
第52回 (1991平3 早稲田大学)	21世紀と私立大学図書館
第53回 (1992平4 慶應義塾大学)	図書館を越えて —新しい研究・教育支援を目指して—
第54回 (1993平5 関西大学)	継承と変革の大学図書館—21世紀に向けて
第55回 (1994平6 中央大学)	足下を見つめつつ、大学図書館の新たな展開を
第56回 (1995平7 亜細亜大学)	マルチメディア化時代と大学図書館サービスの展開
第57回 (1996平8 東北学院大学)	21世紀情報化時代への大学図書館としての対応
第58回 (1997平9 京都外国語大学)	大学図書館の新たな挑戦 —21世紀における運営とサービス
第59回 (1998平10 神奈川大学)	大学図書館の情報提供サービス —その現在と未来
第60回 (1999平11 九州産業大学)	大学図書館の未来像
第61回 (2000平12 専修大学)	大学図書館の新世紀
第62回 (2001平13 明治大学)	いま、あらためて「活字文化」を考える
第63回 (2002平14 愛知学院大学)	伝統的活字文化と図書館の現代化 —いま大学図書館を考える—
第64回 (2003平15 法政大学)	国際化、情報化と大学図書館の新たな役割
第65回 (2004平16 青山学院大学)	大学図書館と新たな情報化
第66回 (2005平17 松山大学)	変革時における大学図書館のミッションを考える
第67回 (2006平18 関西学院大学)	今、新たな大学図書館のミッションを考える
第68回 (2007平19 立教大学)	大学図書館連携の新たな展開

## 西地区部会研究会当番校業務要領

業務概要：研究会の開催及び前日に開催される西地区部会第2回役員会（主催は西地区部会長校）・懇親会の会場等のセッティングを行う。

### 1. 会議出席

#### 1-1. 研究会運営委員会

研究会を円滑に行うため前年度に研究会運営委員会を開催し、メインテーマなど細部にわたって検討する。

運営委員校

- ①部会長校（委員長校）
- ②開催地区理事校
- ③開催地区研究会幹事校
- ④当番校
- ⑤部会長校推薦、委嘱校を加えることが出来る。

\*委員会会場の提供

第1回運営委員会は、前年度10月頃（研究会終了後）開催する。第2回、第3回運営委員会は、必要に応じて開催し、一堂に会するまでもない場合は、E-mail等で代用する。（第1回運営委員会においてアドレスを確認する）

#### 1-2. 役員会

- (1) 該当年度西地区部会第1回役員会（部会総会前日）  
開催要領（案）の説明、了承。
- (2) 該当年度西地区部会第2回役員会（部会研究会前日）  
開催運営について説明、分担確認、了承。

#### 1-3. 部会総会

開催要領（案）の説明、了承。館長挨拶

### 2. 経費

#### 2-1. 役員会

会場予約・設定や会費徴収は行うが、基本的には部会長校が会計処理（2005年度より実費）を行う。およそ3万円～3万5千円前後で収まる範囲で。

役員会会場費 3万円前後

\*懇親会会場費・飲食費は、役員会参加費で賄えるように参加費設定

従来7,000円としていたが、役員会会場費は、会場によって大きく異なるため、参加費で調整することもできる。

例) 学内会場で会場費不要のため、参加費3,000円

## 2-2. 研究会

### 2-2-1. 収 入

研究会費 : 300,000円

研究会参加費 : 参加費(2,000~3,000円) x 参加人数

参加費の目安 : 昼食代+飲み物代 (従来3,000円)

### 2-2-2. 支 出

研究会開催に係る一切の経費

#### (1) 研究会(予想される経費)

1) 研究会資料印刷・製本

2) 会場費

3) 昼食代・会場飲料代

4) 看板作成費

5) 研究会参加者土産(かならずしも必要ではない)

6) 講師謝礼(講師料、交通費など)

講師と当番校、依頼者(依頼校)の関係で講演料(慣例は3~5万円位)や交通費(支給するかどうか)は異なる。

(研究発表者への謝礼はなく、協会報原稿料を部会長校が別途払う)

7) 講演録音テープ起こし(※場合によっては部会長校負担)

8) その他

## 2-3. 会計処理

(1) 会計処理については、使途明細(フォームは部会長校からファイルでもらう)、領収書を部会長校に提出する。

(2) 不足が生じたときは、部会長校と相談し予備費から支出してもらう。残額が出たときは、本会計へ戻す

## 3. 開催要領

### 3-1. 西地区部会役員会(西地区部会研究会前日)

#### (1) 役員会会場

1) 学内あるいは学外の会議室の手配

2) 20~25名程度の部屋

3) 配置: 口の字型

4) ハンドマイク: 2~3本

5) 飲み物: お茶、コーヒー(+ケーキ)

- 6) 名札：学校名プレート、個人名札（研究会当日も使用）
- (2) 懇親会会場：懇親会場の手配
- (3) 宿泊室：早めにシングルで20室程度の手配  
部会長校が出席確認の後、直接ホテルに実際の室数（余分をキャンセル）を連絡
- (4) その他
  - 1) 開催案内発送、出席者・宿泊者の確認、承合事項等の処理、資料作成、領収書発行、役員会運営などは部会長校が行い、受付及び参加費の徴収については、部会長校の人数の関係もあり当番校に願います。
  - 2) 議事の進行は部会長校図書館長が行う。  
部会長校図書館長挨拶、会長校図書館長挨拶、当番校図書館長挨拶
  - 3) 議題の内、協議事項の明日開催される西地区部会研究会の開催運営について当番校より説明。また会場までの交通手段等も併せて説明。
  - 4) 懇親会の進行は、部会長校が行う。  
部会長校図書館長挨拶、会長校図書館長挨拶、当番校図書館長挨拶（乾杯ご発声）

### 3-2. 西地区部会研究会

#### (1) 研究会会場

- 1) 学内での実施が望ましい。  
200名程度収容できるスペースが必要である。椅子だけでなく机がある方が望ましい。
- 2) 発表内容にもよるが、OHP、ビデオなど視聴覚設備が、またインターネットと接続できる環境が望ましい。部会長校は研究発表者に事前に必要機材の有無を確認し、当番校に連絡する。

#### (2) 昼食会場

研究会会場と同一場所でも構わないし、別の会場もしくは学食の一部を提供いただいてもよい。弁当でも立食形式でもよい。役員校控室を用意いただければ、役員校は別室で食事を取っていただいてもよい。

#### (3) 図書館見学

昼食時間、終了後、自由に図書館見学ができるようご配慮いただきたい。

#### (4) 研究会メインテーマ

研究会運営委員会で立案し、メインテーマに基づき部会長校から各地区理事校へ研究発表者推薦の依頼（10月下旬から11月上旬）を行う。次年度6月に開催される第1回役員会及び部会総会で承認を受ける。

#### (5) 研究発表者の人選

幅広く、発表者を募る必要がある。但し、1地区から1名と限定されるもの

ではない。最終的には、講演1件・研究発表3～4件選出できれば望ましい。  
パネルディスカッション方式もあり。

(6) 研究発表者への依頼

例年1月下旬をもって研究発表者の推薦を締め切り、3月初めに開催される第3回西地区部会役員会において研究会開催要領(案)を説明(部会長校)し、承認を得ることになっている。その後、部会長校から正式な依頼状(機材の有無・レジュメ作成依頼)を研究発表者本人と所属図書館長に送付し、出張のお願いをする。

(7) レジュメの依頼と研究会資料作成

レジュメは部会長校が収集し、当番校へ送付する。

当番校は、出席者分の資料を作成する。(前年度研究会資料などを参考)

(8) 業者デモについて

業者デモの実施の制約はない。無理のない範囲で当番校に一任する。

(9) その他

1) 開催案内送付(キャンパスマップ、交通機関案内資料、宿泊先案内、観光パンフなども同封)

2) 口座の開設: 参加費については、予め参加申し込みと併せて指定銀行に振り込んでいただく。一端納入された参加費は、原則返金しない。また、当日受付にて、現金での参加費の徴収は、原則取り扱わない。研究発表者の参加費は徴収しない(2003年度より)

参加費の金額については、西地区部会第1回役員会及び総会にて承認を得る。

3) 旅行業者との提携(必ずしも提携せずに、参加者にまかすことも可)

参加者の宿泊先・交通機関の斡旋など、旅行業者を選定する。

前年度資料を参考に、旅行業者に計画書を提出させ、部会長校と相談の上、開催案内と一緒に加盟館に送付する。

役員会の宿泊所と一般参加者の宿泊所は同じでも構わないが、役員会場が宿泊所と同一の場合は、役員校の宿泊を優先するようにご配慮いただきたい。

4) 研究会次第の作成、運営、司会

研究発表者のとりまとめなどは部会長校が行うが、研究会当日の資料については当番校が前年度研究会資料などを参考に作成する。運営、司会などはすべて当番校に一任する。

5) 受付(地区ごと)にて資料・個人の名札を渡す。

会長校図書館長、部会長校図書館長、当番校図書館長、学長及び研究発表者にはリボンを付ける。

会場内及び会場入口、正門などに看板の設置。

会場内もしくは外に飲料水の準備、喫煙場所の設定など。  
講演会・研究発表などは、後日協会報に掲載されるので録音しておく。  
次期当番校へ事務引継のため、記録写真を数枚取っておく。  
できれば役員校（研究発表者含む）の控室をご用意いただきたい。

以 上

名 称	選出方法等
会長校	東・西輪番（東→西→東）
部会長校	西地区内輪番（東海→九州→阪神→京都→中国・四国） 規程上（私立大学図書館協会会則第 38 条）は、理事校の互選により選出。
理事校	各地区内輪番（5校） 部会長校の負担軽減のため、部会長所属地区部会から理事1校を追加することが出来る（会則第 13 条 2 項）。
監事校	前部会長校 会長校選出地区の場合は前会長校
協会報編集委員校	2年毎に東・西地区で担当 慣例的に東海、京都、阪神地区の理事校から選出。 2007-2008 年度は東地区部会が担当。
名簿編集委員校	会長校が担当 2005 年度より、名簿簡素化に伴い、会長校が毎年 4 月に記載事項変更届を配布し、届出のあったものを取り纏め、加盟館名簿を印刷し、総会時に最新の加盟館名簿を配布する（総会欠席校には、総会資料と共に郵送する）。
西地区部会総会	西地区内輪番（中国・四国→京都→東海→阪神→九州）
西地区部会研究会	西地区内輪番（阪神→九州→中国・四国→京都→東海）
総会・研究大会当番校（全国）	東・西輪番（東→西）会長校の地区から選出 西地区内輪番 （中国・四国→阪神→京都→九州→東海）
総会議長（2名）（全国）	総会当番校の地区から館長クラス、他方の地区から事務長クラスを選出 次年度各地区部会総会当番校が議長候補者となる。 別紙総会議長担当歴参照
協会賞審査委員会	規程では役員会が推薦し、会長校が委嘱することとなっているが、委員交代は慣例的には前委員が後任候補を推薦している。 *部会長校からは委員として選出されていない。
研究助成委員会委員	2006 年度より、従来の協会賞審査委員会委員との兼務をやめる。 委員は、規程第 15 条第 1 項に定める 4 部門各 2 名（東西各 1 名）の学識経験者で構成する。委員の選出は役員会で候補者を決定し、所属長の承認を得て会長校が委嘱する。
国際図書館協力委員会委員	西地区から 3 名選出する。 会長校または部会長校から 1 名、東海地区から 1 名（中京大、南山大、名城大、愛知大、愛院大、中部大）、京都・阪神地区から 1 名（関西大、関学大、同志社大、立命大）
協会ホームページ委員会委員	① 会長校から 1 名、東西両地区から各 3 名選出 ② 西地区部会長校から 1 名 会長校・部会長校以外の地区協議会から 2 名。
西地区ホームページ連絡会委員	①HP 委員 ②HP 委員が出ていない協議会から連絡員を出し、ホームページ委員と連絡員をもって、西地区連絡会を構成する。

<p>国公立大学図書館協力委員会委員館</p>	<p>西地区から会長校選出の場合：          会長校、部会長校の2館及び慶應、早稲田          西地区から会長校選出していない場合：          部会長校、監事校の2館及び慶應、早稲田          なお、委員長校は、国・公・私・国・私の順に1年交代で就任する。</p>
<p>「大学図書館協力ニュース」編集委員会委員</p>	<p>会長校が東地区の場合：          東地区＝会長校、部会長校又は監事校から2名          西地区＝部会長校又は監事校から1名          会長校が西地区の場合：          東地区＝部会長校又は監事校から1名          西地区＝会長校、部会長校又は監事校から2名</p>
<p>「大学図書館研究」編集委員会委員</p>	<p>東地区4名、西地区2名、(主査：首都圏の大学で互選)          一本釣り          *部会長校からは委員として選出されていない</p>
<p>日本図書館協会施設会員理事</p>	<p>2006年度より、国公立大学図書館協力委員会の常任委員館(早稲田大学、慶應義塾大学)のうちの1校の館長とする。</p>
<p>日本図書館協会施設会員評議員</p>	<p>東西地区各2名(施設会員であることから館長とする)          ① 会長校          ② 東西地区部会長校          ③ 会長校が東地区部会の場合、西地区監事校          ④ 会長校が西地区部会の場合、東地区研究部担当理事校</p>
<p>日本図書館協会大学図書館部会          ①部会長          ②施設会員委員          ③大学図書館研究集会運営委員</p>	<p>①2006年度より、国公立大学図書館協力委員会委員長校          ②2006年度より、国公立大学図書館協力委員会の常任委員館(早稲田大学・慶應義塾大学)とする。          ③2006年度より、国公立大学図書館協力委員会で対応する。</p>



業務概要：総会の準備・開催及び前日に開催される西地区部会第1回役員会（主催は西地区部会長校）・懇親会の会場等のセッティングを行う。

1. 会議出席

1-1. 役員会

- (1) 該当前年度西地区部会第2回役員会（9月～10月研究会前日）  
総会・館長懇話会の概要協議（役員会協議省略もあり、3回から）
- (2) 該当前年度西地区部会第3回役員会（3月上旬）  
総会開催要領（案）の説明、了承。
- (2) 該当年度西地区部会第1回役員会（部会総会前日）  
開催・運営の説明、分担確認。

1-2. 部会総会

総会の議事・運営

2. 経費

2-1. 役員会

会場予約・設定や会費徴収は行うが、基本的には部会長校が会計処理（2005年度より実費）を行う。およそ3万円～3万5千円前後で収まる範囲で。

\*懇親会会場費・飲食費は、役員会参加費で賄えるように参加費設定  
従来7,000円としていたが、役員会会場費・懇親会費は、会場によって大きく異なるため、参加費で調整することもできる。

例) 学内会場で会場費不要のため、参加費3,000円

2-2. 総会

2-2-1. 収入

総会費 : 400,000円

総会参加費 : 参加費(2,000～3,000円) x 参加人数

参加費の目安 : 昼食代+飲み物代

2-2-2. 支出

総会開催に係る一切の経費

(1) 総会（予想される経費）

- 1) 開催案内印刷・郵送代
- 2) 総会資料印刷・製本代

- 3) 会場費
- 4) 昼食代・会場飲料代
- 5) 看板作成費
- 6) 総会参加者土産代（かならずしも必要ではない）
- 7) その他
  - ・ 同時に講演会等を開催したときの講師謝礼

### 2-3. 会計処理

- (1) 会計処理については、使途明細（フォームは部会長校からファイルでもらう）、領収書を部会長校に提出する。
- (2) 不足が生じたときは、部会長校と相談し予備費から支出してもらおう。残額が出たときは、本会計へ戻す

### 3. 開催要領

#### 3-1. 西地区部会役員会（西地区部会総会前日）

- (1) 役員会会場
  - 1) 学内あるいは学外（ホテル）の会議室の手配
  - 2) 20～25名程度の部屋
  - 3) 配置：口の字型
  - 4) ハンドマイク：2～3本
  - 5) 飲み物：お茶（コーヒー）
  - 6) 名札：学校名プレート、個人名札（総会当日も使用）
- (2) 懇親会会場：懇親会場の手配〔学内あるいは、学外（ホテル）〕
- (3) 宿泊室：早めにシングルで20室程度（場所にもよる）の手配（遠方役員校宿泊用）。部会長校が出席確認の後、直接ホテルに実際の室数（余分をキャンセル）を連絡。
- (4) その他
  - 1) 役員会運営
    - 部会長校担当：開催案内発送、出席者・宿泊者の確認、承合事項等の処理、資料作成、領収書発行、役員会進行、会計処理など
    - 当番校担当：当日受付及び参加費の徴収
  - 2) 議事進行：部会長校図書館長
    - ①部会長校図書館長挨拶 ②会長校図書館長挨拶 ③当番校図書館長挨拶
  - 3) 西地区部会総会の開催要領説明：当番校
    - 会場までの交通手段等も併せて説明。
  - 4) 懇親会進行：部会長校
    - ①部会長校図書館長挨拶 ②会長校図書館長挨拶

③当番校図書館長挨拶（乾杯ご発声）

5) 議事要録の作成：部会長校

### 3-2. 西地区部会総会

(1) 会場（学内での実施が望ましい）

1) 総会会場

150～200名程度収容できるスペースが必要である。椅子だけでなく机がある方が望ましい。

2) 館長懇話会

50名前後収容できるスペースが必要である。一堂に会することができる人数の場合は、口の字形で椅子、机を用意する。グループに分かれ懇談する場合には、グループ別の部屋もあることが望ましい。

(2) 昼食会場

総会会場と同一場所でも構わないし、別の会場もしくは学食の一部を提供いただいてもよい。弁当でも立食形式でもよい。役員校控室を用意いただければ、役員校は別室で食事を取ってもよい。

また、館長は、館長懇話会会場で取ってもよい。

(3) 図書館見学

昼食時間、終了後、時間的余裕があれば自由に図書館見学ができるよう、ご配慮いただきたい。

(4) その他

1) 総会案内資料一式を作成、印刷し、送付（部会長校が名簿ファイル提供する）。

総会案内資料一式：開催案内

出席通知票・研修参加申込書（オプションがあれば）

請求書

委任状

提案議題・承合事項の提出について

承合事項処理要領\*

提案議題・承合事項記入用紙\*

館長懇話会開催案内\*（必要な場合）

館長懇話会・提案話題記入用紙\*（必要な場合）

ご宿泊・オプションツアーのご案内（なくてもよい）

キャンパスマップ、交通機関案内資料

\*印資料については、部会長校名で発信するが、総会案内発送の便宜上、部会長校と調整し、当番校が作成する。

- 2) 口座の開設：参加費については、予め参加申し込みと併せて指定銀行に振り込んでいただく。一端納入された参加費は、原則として返金しない。また、当日受付にて、現金での参加費の徴収は、原則として取り扱わない。参加費の金額については、西地区部会第3回役員会にて承認を得る。
  - 3) 旅行業者との提携（必ずしも提携せずに、参加者にまかすことも可）  
参加者の宿泊先・オプションツアー（研修旅行）の斡旋などを担当してもらう旅行業者を選定する。前年度資料を参考に、旅行業者に計画書を提出させ、部会長校と相談の上、開催案内と一緒に加盟館に送付する。あくまでも旅行業者が主体となって行う催しである。  
役員会の宿泊所と一般参加者の宿泊所は同じでも構わないが、役員会場が宿泊所と同一の場合は、役員校の宿泊を優先するようにご配慮いただきたい。
  - 4) 総会資料の作成、運営、司会  
総会資料については、部会長校が原稿作成（役員会資料と基本的には同じ内容）し、当番校が参加者名簿を加え、前年度総会資料などを参考に仕上げる。運営、司会などはすべて当番校に一任する。総会議事進行表が出来上がったら部会長校に送付する。
  - 5) 館長懇話会の運営、司会  
館長懇話会の司会（開会と閉会）・運営は、当番校が行う。進行役は、部会長校図書館長が担当する。参加者は、現在のところ館長のみで、部課長など事務担当者を含めない。ただし、記録を担当する当番校、部会長校の事務担当者を除く。（必要に応じて次年度総会当番校の事務担当者の同席を認める）  
座席机には、大学名の札をつける。
  - 6) 受付（地区ごと）にて資料・個人の名札を渡す。  
会長校図書館長、部会長校図書館長、当番校図書館長、学長にはリボンを付ける。  
会場内及び会場入口、正門などに看板の設置。  
会場内もしくは外に飲料水の準備 [3-2(6)を参照]、喫煙場所の設定など。  
次期当番校へ事務引継のため、記録写真を数枚取っておく。  
できれば役員校の控室をご用意いただきたい。
- (5) 議事録作成、加盟館への送付  
総会議事録は、部会長校が作成する。2003年度より始まった館長懇話会の記録は、当番校が作成する。加盟館への送付は、総会議事録と館長懇話会の記録を合わせて部会長校が行う。記録作成のため両会議を録音する。

#### (6) 業者展示

業者による展示については、決定事項ではない。

展示会場の確保など当番校の都合もあるので、相談の上決定。

ドリンクサービスについては、2002年度より雄松堂書店から提供を受け、運営していただいている。3月上旬の役員会で日程等確定後、当番校から打診する。(担当：雄松堂京都株式会社)

#### 4. スケジュール

##### (1) 前年9～12月頃：部会長校・当番校打合せ

「総会当番校業務要領」等を参考に部会長校、当番校間で準備等について打合せ。

- ・開催日の決定
- ・総会以外の行事（講演会・見学会等）
- ・館長懇話会のテーマ

→ 第2回役員会で協議。

##### (2) 適時：役員会会場、役員校宿泊ホテルの仮予約、総会会場の押え等

総会前日の役員会会場、役員校宿泊ホテルの仮予約を行う。総会会場の押えを行う。

また、必要に応じて旅行代理店と宿泊、オプションツアーの打合せを行う。

##### (3) 1～2月頃：開催要領（案）の作成

当番校が「開催要領（案）」を作成し、部会長校へ送付する。(E-mail)

##### (4) 3月上旬：西地区部会第3回役員会

当番校が西地区部会第3回役員会で開催要領（案）を提案・説明し、了承を得る。

##### (5) 4月：総会案内資料一式の準備

総会案内資料一式を作成し、4月下旬に加盟館宛に発送する。

##### (6) 総会約半月前：総会資料の印刷・製本

総会議事関係の原稿は、部会長校が作成し、当番校に送付する (E-mail)。参加者名簿は、当番校が作成し、合わせて印刷・製本をする。記録用に部会長校へ1部送付。

##### (7) 総会前日：西地区部会役員会の開催

##### (8) 総会当日：西地区部会総会、館長懇話会の開催

##### (9) 終了後適時：総会、館長懇話会の記録の作成

総会の議事録（部会長校）、館長懇話会の記録（当番校）を作成し、部会長校から加盟館に送付する。

##### (10) 当番校から部会長校へ、会計報告。残額あるいは不足額の精算。

以上

私立大学図書館協会役員校・当番校等一覧(西地区部会関係)

2008.03.07現在

年 度		会 長 校		総会・研究大会当番校		西 地 区 部 会						
和 暦	西 暦					部 会 長 校		監 事 校	総 会 当 番 校		研 究 会 当 番 校	
平成 17	2005	西	龍谷大学	西	松山大学(中四)	九州	久留米大学	南山大学	九州	沖縄国際大学	東海	日本福祉大学
平成 18	2006	西	龍谷大学	西	関西学院大学(阪神)	九州	久留米大学	南山大学	中四	広島修道大学	阪神	近畿大学
平成 19	2007	東	中央大学	東	立教大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	京都	立命館大学	九州	福岡工業大学
平成 20	2008	東	中央大学	東	國學院大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	東海	愛知学院大学	中四	広島経済大学
平成 21	2009	西	関西大学	西	佛教大学(京都)	京都	同志社大学	大阪学院大学	阪神	武庫川女子大学	京都	京都産業大学
平成 22	2010	西	関西大学	西	西南学院大学(九州)	京都	同志社大学	大阪学院大学	九州	九州共立大学	東海	金城学院大学
平成 23	2011	東	立教大学	東	早稲田大学	中四		関西大学	中四		阪神	
平成 24	2012	東	立教大学	東	慶應義塾大学	中四		関西大学	京都		九州	
平成 25	2013	西		西	(東海)	東海			東海		中四	
平成 26	2014	西		西	(中四)	東海			阪神		京都	
平成 27	2015	東		東		九州			九州		東海	
平成 28	2016	東		東		九州			中四		阪神	
平成 29	2017	西		西	(阪神)	阪神			京都		九州	
平成 30	2018	西		西	(京都)	阪神			東海		中四	

私立大学図書館協会役員校・当番校等一覧(西地区部会関係)

2008.03.07現在

年 度		東海地区		京都地区		阪神地区		中国・四国地区		九州地区	
和暦	西暦	理事校	研究会 幹事校	理事校	研究会 幹事校	理事校	研究会 幹事校	理事校	研究会 幹事校	理事校	研究会 幹事校
平成 17	2005	名城大学	東海女子大学	京都外国語 大	同志社女子 大	大阪国際大学	神戸女子大学	広島経済大学	就実大学	九州東海大学	近畿大学 産業理工学部
平成 18	2006	名城大学	中部大学	京都外国語 大	福井工業大学	大阪国際大学	神戸海星女子 学院大学	広島経済大学	高松大学	九州東海大学	日本文理大学
平成 19	2007	愛知淑徳大学	中京女子大学	京都学園大学	花園大学	大手前大学	宝塚造形芸術 大	四国学院大学	広島女学院 大	福岡大学	熊本学園大学
平成 20	2008	愛知淑徳大学	同朋学園大学	京都学園大学	北陸大学	大手前大学	関西福祉 大	四国学院大学	吉備国際大学	福岡大学	九州国際大学
平成 21	2009	名古屋外国語大学 名古屋学芸大学	豊田工業大学	京都女子大学	金沢学院大学	関西外国語 大	神戸山手大学	ノートルダム 清心女子大学	聖カタリナ 大	九州産業大学	長崎純心大学
平成 22	2010	名古屋外国語大学 名古屋学芸大学	豊橋創造大学	京都女子大学	金沢星稜大学	関西外国語 大	大阪成蹊大学	ノートルダム 清心女子大学	比治山大学	九州産業大学	志学館大学
平成 23	2011	中京大学	名古屋学院 大								
平成 24	2012	中京大学	名古屋経済 大								
平成 25	2013										
平成 26	2014										
平成 27	2015										
平成 28	2016										
平成 29	2017										
平成 30	2018										

